

あおもりパテントフェスタにおける知財授業

1. 日時 平成 28 年 8 月 18 日(木) 14:00~16:00
2. 主催 一般社団法人 青森県発明協会
3. 場所 青森山田中学校
4. 講師 宮田 和彦 弁理士
5. 受講者 中学生 21 名
6. 内容

あおもりパテントフェスタは、弁理士会で講師を務める「発明工作授業」と発明協会の発明コンシェルジュが講師を務める「創造性育成競技会」との二部構成で行いました。

今回は青森山田中学校の特進コースの生徒さん 21 名が参加しました。夏休みのところ 1 年生から 3 年生の希望者が来てくれました。

前半 1 時間の工作は、弁理士会で用意しているプログラムの 1 つである「ペーパータワー」です。これは、4 人のチーム毎に与えられた規定の枚数の紙を用いて、与えられた時間内に、カップラーメンが載せられるタワーを作り、カップラーメンの高さを競うというものです。はさみとセロテープは使えます。チーム毎に異なるアプローチで試行錯誤していました。

優勝チームは、四角い柱を 7 段積み重ねたシンプルな構造のタワーとなりました（右写真）。

終了後の感想には、「紙を積み上げるというだけのことにも沢山の方法があることに驚きました」「班のメンバーと頭を回転させて高いタワーを作り、しかも強度を上げるのが楽しかったです」「色々な班で違うアイデアが出ていてとても面白かった」「5 教科の勉強ではなく、知恵を使って工夫することを学びました」など生の声が寄せられ、皆さん楽しみながら取り組んでくれ、色々な気付きがあったようです。

今回知財授業の開催にあたってご協力頂いた、青森県発明協会の方々、青森山田中学の先生方に心より感謝申し上げます。

